

1. 件 名：原子燃料工業株式会社による核燃料輸送物設計変更承認申請（T
NF-X I型）に係るヒアリング（1）
2. 日 時：令和4年10月27日（木）10時00分～10時25分
3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門
松本企画調査官、日坂管理官補佐、山後安全審査官、真下安全審査専
門職
原子燃料工業株式会社
エンジニアリング事業部 燃料サイクル技術部
燃料輸送技術グループ長 他3名※
5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。
6. その他：
なし

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁の真下です。これより、原子燃料工業株式会社の核燃料輸送物設計変更承認申請に係る面談を開始します。まず、不開示情報の発令に注意してください。
0:00:14	不開示情報、発言してしまった場合にはその場でその旨を指摘してください。また発言の前に所属と氏名を述べてから発言をするようお願いいたします。
0:00:23	また、使用しない地域の米、マイクについてはアミュースにしようお願いします。
0:00:30	それでは
0:00:32	申請書についてちょっと他の規制庁側から、
0:00:37	何点か、
0:00:39	お伝えしますので、
0:00:45	もし何かあれば、
0:00:47	と同じです。
0:01:00	はい、規制庁の真下です。それと、
0:01:02	まず、
0:01:03	申請書における経年変化は残るようなんですけれども今回、収納物の収納管、
0:01:10	の使用予定期間を 40 年から 80 年に、
0:01:13	変更するという話がありましたがすいませんもう 1 同 40 年から 80 年に変更する根拠つつて、何だったのか。
0:01:22	教えてもらえませんか。
0:01:25	はい。連絡来たんです。
0:01:27	すいません
0:01:29	そこの所の物の中で特に重要な変更する理由として、
0:01:34	関係してくるのは
0:01:38	通常の本間通を輸送するための、
0:01:42	粉末収納管ですね、
0:01:45	実際現実的に、
0:01:51	の製造時期から考えてちょっと 40 年では不足するかなというところから、40 年からちょっと 80 年の方に、
0:01:59	ちょっと延長さしていただきたいなと考えております。
0:02:02	粉末缶の方に関しては、D N P で分が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:07	製作される以前から使用しているものでして、昔、
0:02:12	練習をし、していた容器であったり、
0:02:16	弊社の方、
0:02:17	その粉末を保管してる倉庫内でも、使用されてきたということもあります、
0:02:23	間もなく
0:02:26	40年を迎えるものも一部、ちらほら出てくるといったような状況でございます。そういった状況を踏まえまして、
0:02:35	40年から80年に延長させて、
0:02:39	いただきたいという趣旨でございます。以上です。はい。ありがとうございます。規制庁の真下です。それでは、それ、その旨補正する際には、
0:02:52	追記いただいてもよろしいでしょうか。
0:02:56	現在各社のS A F E Rの中でっていう、そういうことでいいですかね。はい。
0:03:03	承知いたしました。
0:03:05	はい。
0:03:09	すいません、規制庁のニッサカでもです、今の真下の質問に関連してちょっと私の方からも、1.1、質問、意見をさせていただきます。
0:03:20	今回いただきました設計変更承認申請、こちらの資料を我々も拝見しております、その中で4ポチ、変更理由、
0:03:29	その中で幾つか箇条書きされてると思いますが、
0:03:33	その中に繰り返しをする収納物の使用予定期間を実態に合わせるためと、記載されております。
0:03:42	ちょっと非常にストレートな表現だとは思いますが、
0:03:47	逆になぜ今までそういったものが反映されたかと。
0:03:51	そういった何か、
0:03:53	誤解とか何か招きやすいと思いますので、例えば原燃工さんの方で、こういった今回設計見直しをしたとか、場合によっては事業の見通しとか、経営判断とか、
0:04:04	そういったことから収用期間の延長が可能と判明しそれらを反映するといった多分論調が考えられると思いますが、ちょっとそこの表現ぶりについてもちょっと、
0:04:15	今一度精査検討いただければと思いますけどいかがでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:21	原燃工キタノです。承知いたしました申請書の中での書きぶりにつきましても、検討して、
0:04:28	記載、ちょっと変更していきたいと思います。以上です。はい。ありがとうございます。
0:04:36	規制庁の真下です。続きまして、
0:04:41	今回新たに追加されるそっちの収納管なんですけども、
0:04:47	運用というか、行き、
0:04:51	これ多分1回いいですね郵送。
0:04:54	その他の考慮のところでも多分80年になってると思うんですけども、それって何か自分あり、
0:05:02	連絡来たんです。過程になってる理由としましては福間通
0:05:11	間の80年に合わせたと。他の例えばブロッキングシステムだったり、今回追加したそれは事象の間に関しては、
0:05:21	B N F L分が製作されたよりも後に作られてるものなので、は、80年に至ることはないんでないんですが、
0:05:36	粉末缶側に合わせてそういった設定をしたという形になります。
0:05:41	あと、スラッチ収納カーに関してですね
0:05:45	しょう、確かに使用する回数というのは1回ではあるんですけども、大体10約10年前ほどに、
0:05:55	実際金属スラッジ自体は、粉末缶、
0:05:59	あ、すいませんそれは自由の間の方に納められた状態で、
0:06:06	当該施設の方で保管されているという事情もございますので、そういった意味で、
0:06:13	これぐらいしかそのスラッチが1回しか使用しないんですけども、
0:06:20	ないんですけども、
0:06:23	何か10年間、1000、例えば線量を受け続けるといった、そういった影響は受けておりますので、繰り返し使用する収納物として分類させていただいたという形です。
0:06:36	はい。以上です。
0:06:39	はい。土岐社長の芦田です。ありがとうございます。
0:06:45	旨についても一応補正の方で追記いただいてもよろしいですか。
0:06:51	はい、沖田です。承知いたしました。
0:06:54	ありがとうございます。
0:06:58	規制庁の発信もですけども、あと

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:01	県変化の工業のすいませんこれ記載ぶりなんですけれども、
0:07:08	H a t c h
0:07:14	9、9月にですね、7月と9月か7月申請があって9月にまた補正が新しい申請があったのJAEAの
0:07:25	申請。
0:07:27	がありますので経年変化の考慮の記載について多分GPO案とか、参考にされたと思うんですけども、
0:07:34	また、いろいろと、
0:07:38	変わってますので、すいません、JAEAの最新の、
0:07:42	申請を基にですね、後ろの方に、
0:07:47	結論の辺りですね、経年変化の影響について技術上の基準を評価されてくる必要はないみたいなことが
0:07:55	JAEAの申請書に当たりますのでそういった記載にするようお願い、補正で、修正しててもよろしいですか。
0:08:04	はい。沖さんです。そちらの方をした上で、はい。修正していきます。はい。以上です。
0:08:14	規制庁の真下です。あともう一つ、繰り返し梶野広夢評価なんですけれども、
0:08:21	基本的にはろ紙をAの方で全部、評価について書いてあるので、ろう者Fについてはですねあくまでも、
0:08:31	評価を行う上で、想定される繰り返し回数に基づき保守案、回数を設定して、評価を行いました程度の記載にして、詳細についてはシオン法で評価してますというような記載。
0:08:43	でもよろしいですか。
0:08:48	はい。下のキタノですね、現状、ちょっと、
0:08:52	重複するような感じで小でも書いてて、このF-IVでも改善みたいな形になってますのでちょっとそこは、
0:09:01	整理して、
0:09:03	運営府省の方では、
0:09:05	バリエーションで評価している内容を簡単に述べるという形にちょっと修正していきたいと思います。以上です。
0:09:12	はい。
0:09:13	ありがとうございます。規制庁の真下です。
0:09:17	すいません。あと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:19	これわあ、
0:09:21	線量当量率は評価の方。
0:09:24	けれども今回全部、ガンマ線、ほとんど、
0:09:28	大半はまだ未なんでγ線のほうを評価しましたっていう申請になってると思うんですが、一応、
0:09:35	これわずかではありますけれども照射済みの高濃縮ウランなので、
0:09:41	中性子線町道、
0:09:43	はわかりますよね。おそらく。
0:09:46	多分それを、その結果をもとに、
0:09:50	線量当量率、ほぼ無視し、周るレベルだっていうふうに話されたと思うんですけどもそれも補正の方できちんと説明いただいてもよろしいですか。
0:10:01	はい。Nキタノです。1、
0:10:04	評価の仕方、実際の中性子発生量に関しましては、いわゆるケース1です。小松。
0:10:12	浦粉末を300キロ入れたケースと比較して今回追加したケース、議論に関しては、
0:10:18	H S S線量というのは低いという。
0:10:22	結果、中性子線量といいますか、中性子線源ですね、線源強度が低いという。
0:10:31	結果っていうのは評価しておりますので
0:10:35	ローD賞の中の子元のところ辺2ですね、その旨ですね、追記させていただく形で、
0:10:46	載せさせていただこうかなと考えます。
0:10:50	以上です。はい、ありがとうございます。
0:10:55	と規制庁の話ですね、その他何か規制庁側からありますか、質問等あればお願いします。
0:11:04	私からいいですか。
0:11:06	すいません。規制庁のニッサカでございます。
0:11:09	ちょっとこれ全般的なちょっとお話にもなるんですけど、今回追加する収納物、金属スラッチ。
0:11:16	ケース法、これ、これまでのケース1から3と異なりまして、いわゆる燃焼度や発熱量、こういった考慮が求められるんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:26	変更後における安全解析の炉小Bポチ1の(2)、ちょっとこちらの記載ぶり見ますと、収納物の発熱量は極めて微少であると。
0:11:38	ちょっと非常に簡潔にさらっと触れてる程度であるので、可能でありましたら、補正においても、もう少し、例えば定量的な補正とかそういったものが必要と考えておりますので、
0:11:50	ちょっとご検討いただければと思います。
0:11:52	以上です。
0:11:55	はい原燃工沖さんです。本当まず、
0:11:59	例えば何ワットですよといったところっていうのは定量的な値も持っておりますので、そちらを追記させていただく形で考えます。
0:12:11	よろしくをお願いします。
0:12:13	はい。
0:12:15	規制庁の真下ですその他、規制庁側から何か。
0:12:19	ありませんでしょうか。
0:12:25	規制庁の松野です。現行の方から、今回の申請について何か質問等がありますか。
0:12:35	連絡をキタノです。1点だけちょっと補正の中で1点だけちょっと修正。
0:12:41	こちらの方からさしていただきたい点ございまして、
0:12:45	ケース4のですね、
0:12:48	浅見検査の内容が書いているところ、8
0:12:52	庄野。
0:12:53	部分です。
0:12:55	そこですね、ちょっと重量検査の
0:12:59	内容について今の書きぶりが、
0:13:03	輸送物の総重量を計算により確認するとだけ書かれて、
0:13:08	いる状態なんですけれども、こちらに関して、
0:13:12	ちょっと実態
0:13:14	どうやるかっていうところをちょっとず、相談を進めた結果、
0:13:19	全体を蓮見検査の際に、収納物詰めた後に重量検査をする可能性がありますという話をちょっと聴取しまして、
0:13:29	こちらの書きぶりについて、計算、
0:13:32	もしくは測定により確認するといった書きぶりにちょっと修正させていただきたいと考えております。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:42	規制庁サンゴです。今の点に関して確認させてください。
0:13:47	収納物の正確な重量は把握されることになるのでしょうか。それとも、
0:13:59	収納物の 14 については、輸送物状態でしか計算で計測しなくて、
0:14:06	そこから輸送容器重量引いて収納物流量を出すと、そういうような手順
0:14:11	になるのでしょうか。
0:14:14	電力負担ですね等収納物の重量に関しても、把握、
0:14:19	します。
0:14:31	なので、中身もわかってますし、全体も、
0:14:38	わかってるとい、規制庁さんもですけれども、そうすると、今言った
0:14:45	ように、最終的に継続するから、またはというふうに入りたいというふ
0:15:06	うに、もし、言われていますけれども、
0:15:13	計算で出せるのにわざわざ継続でやるという意味がわかりません。
0:15:20	何らかのメリットがあるのでしょうか。
0:15:27	原燃が起きたんです少々お待ちください。
0:15:34	はい。現在、現行キタノです。すいませんちょっと
0:15:41	メディ。
0:15:48	というわけではないんですけど、
0:15:55	例えば、今
0:16:02	房材。
0:16:09	うん。
0:16:16	うまくすぐ、
0:16:23	平成 4 用の鋼材個別の重量を測らなくて済むとかそういう、
0:16:30	メリットを我々の顧客の方がちょっと感が感じているのかなというところ
0:16:37	で、
0:16:44	ちょっと全体重量をはかることで、
0:16:51	操縦する値を出したいというようなニーズがあるというところで、ちょ
0:16:58	っとそういう、
0:17:05	選択肢を持ちたいという、
0:17:12	考えですね。なんで、
0:17:19	めっちゃめっちゃメリットがあるという浅尾さんおっしゃられたように、
0:17:26	めっちゃめっちゃメリットがあるという感じではないかもしれないんですけ
0:17:33	どもうそういったことができるようにしたいということでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:28	以上です。規制庁のサンゴです。ちょっと説明が不明瞭というか、何をするためのかわからないところがありますので、よく整理してからまた教えてください。
0:16:41	それからですね、重量をはかるという点について、
0:16:46	測定キークそれぞれのレンジに応じた誤差が出てくるわけなので、
0:16:51	輸送物総重量で測ったときの誤差、それから摺動部単体で測ったときの補佐、その大きさがかなり異なってくると思うんですね。そういった点で、どういうふうにすればより、
0:17:03	正確とか正確性が求められるのか安全性に繋がらないからいいというふうに判断するのか、そういった点の検討も含めて、ご説明いただきたいと思います。以上です。
0:17:24	はい。承知しました。
0:17:29	ちょっと確認、メリット面、ちょっとどう、どうメリットあるかっていうところを確認を。
0:17:38	膝痛。
0:17:43	誤差の話に関しては、そうですね。うん。
0:17:52	殊、従来その計算により確認するという方法もいろいろ、例えば設計値使ってやってたりとかいろいろあると思いますので、
0:18:06	規制庁さんもですねちょっと遮ってしまって申し訳ないんですけども、今現在発送前検査について計算でやるというのは、過去議論されて決まったことであって、
0:18:16	方法を変えない状態でわざわざ議論を蒸し返すということはないと思います。
0:18:22	ただ、今回は、今まであった方法から、こういうふうに変えたいということで、それを変えていいのか。
0:18:29	なぜ変えるのか、そういった点についてよく整理をして説明をしてくださいということです。
0:18:36	はい南北でしょ。しました。ただ、ちょっとすいません、ちょっとよくわかってないのは実測で測るのが、何か
0:18:46	何ちゅうまずいのかという、うまく行かまずくないかっていうのを言っているわけではなくて、どういったことになってるのかというのを整理して教えてくださいって言うてるんですね。
0:18:58	それを否定するつもりはないです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:01	はい収納物個別の条例をもちろん把握してるんですけども最終的に計算で出すのではなくて、実測したデータを使いたいという、
0:19:11	こと。
0:19:12	なんですけれども、はい。
0:19:14	ただそれをする本当に理由があるのかと、それをしなければならないのかと、何か今まで通りではいけないのかと。
0:19:27	はい。
0:19:33	場合によってはもしかしたら今までやっていた方法があまり良くなくてより安全性印鑑、考えた場合にこういった方法の方が適切であると、そういったことが、そちらの検討からわかるかもしれません。
0:19:48	そういう設計の変更を見直すというのはそういう点も含めて見直して、より安全に姿勢を高めていくというものだと思っていますけれども、現行はどのようにお考えですか。
0:20:12	あ、すみません原燃工の吉田ですけども。
0:20:16	弊社のですね、設計を変更する検査のやり方を変更する時にはですね、そのやり方が妥当であることを確認した上で、
0:20:25	実施するという事を考えておりますので、ちょっと先ほど西郷さんがおっしゃられたところについてはですね、また確認して、別途説明で説明というか、
0:20:37	連絡をさせていただきたいと思っています。
0:20:49	あ、規制庁の益子です。
0:20:54	全厚からほか、その他何か。
0:20:57	質問等ありますか。
0:20:59	収納物検査、
0:21:00	漁業権的、
0:21:20	規制庁の真下です。特段、質問等なければ、これで本日のヒアリングは終了とさせていただきますが、よろしいでしょうか。
0:21:36	連絡をキタノです。ちょっと今の流量のところを確認するとしまして他、
0:21:42	もう補正に向けて、殊、準備でき次第、お伝えさせていただく。準備できたらご連絡。
0:21:52	一度して、補正させていただくっていう形でよろしいですかね。
0:21:59	はい。はい。規制庁真下です。はい。それでもなりません承知しました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:06	すみませんありがとうございますよろしくお願いします。
0:22:10	市長真下です。それーでは、特段何も、その他なければ、ヒアリング終了したいと思いますですが、よろしいでしょうか。
0:22:24	はい。瀬古。
0:22:26	発電所でございます。
0:22:29	はい、わかりました。
0:22:34	はいこちらも熊取が問題ございません。はい。規制庁真下です。はい。
0:22:39	承知しました。
0:22:40	では本日のヒアリングはこれで終了させていただきます。本日はありがとうございましたございました。
0:22:46	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。